

◆ 姫路市立神南中学校でバリアフリー教室を開催しました

神戸運輸監理部交通環境室では、高齢者や障がい者の疑似体験や介助体験を通じて、バリアフリーへの理解を深めるとともに、誰もが「お手伝いしましょうか」と自然に声をかけてサポートできる「心のバリアフリー」を推進するため、兵庫県内各地で「バリアフリー教室」を開催しています。

今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、姫路市立神南中学校において、9月27日にMicrosoft Teams を用いたオンライン講義形式（体験学習なし）でバリアフリー教室を開催しました。



バリアフリー教室当日は1年生各組と神戸運輸監理部を繋ぎ、「バリアフリーについて考える」を主題に講義を行いました。パワーポイントを使用して「心のバリアフリーとは何か?」「どのようなところにバリアがあるのか?」という部分を中心に学習していきました。ときおり、バリアフリーに関するクイズを出題すると、どの組もしっかりと考えて正解を導き出していました。ひとりひとりが真剣なまなざしで授業を聞いていたことが印象に残っています。

講義後にいただいた感想では「街にはたくさんのバリアがあることが分かった」「障がい者のことについて考えるきっかけになった」「できる範囲で手助けをしていきたい」などがありました。

教室で、障がい者・高齢者の気持ちを理解するとともに、自分たちが生活をする街にどのようなバリアがあるのかを学ぶことで、手助けしようという気持ちを持ってもらうことができたように思います。今後も、様々な取り組みにより「心のバリアフリー」の推進を図っていきます。



(企画推進本部 交通環境室)